

法人（事業所）理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんなときも明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境づくりに努めます。		
支援方針		・お子さまの特性を理解し、マンツーマンで寄り添い、たくさん「できた！！ 楽しい！！」を経験できるよう、いろいろなことにチャレンジします。 ・お子さまの特性、性格に寄り添い、その子のペースに合わせ、時間をかけて支援します。		
営業時間		10 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	生活⇒身の自立（着脱・トイレ・食事等）。交通ルール・遊びのルールを学ぶ。マンツーマンでお子さまの段階に合わせて取り組む。 食育⇒おやつ作りやクッキングを通し、食べ物への興味・食域を広げる。 運動⇒夜の睡眠に繋がられるよう日中は体を動かし生活リズムを整える。屋内：ボール・マット運動・リズム体操・手遊び 屋外：公園遊び・全身運動・地域交流		
	運動・感覚	運動⇒屋内活動：全身運動・バランス感覚を養うレクリエーション（ストップ・GO！・ジャンプ・スキップ）・音楽を使ったレクリエーション。 屋外活動：公園遊び・散歩・ボール・遊具。手・足型アート。 食育⇒体を動かしお腹を空かせ、食事をすることの楽しみを知り、完食を目指す。生活⇒お箸・スプーン・フォーク・鉛筆など正しい使い方を知り手先の力加減を覚える。		
	認知・行動	自分・家族以外の人と触れ合うことで、他人の存在を知り世界を広げる。自分の名前・お顔・持ち物を覚え、自分のものと他人の物の違いに気づく。 色・形・左右・体の部位・動物・ひと・ものの名前・場所を覚える。（絵カード・パズル・パネルシアター・スキンシップ）お子さまに合わせた運筆・ハサミ・ノリ、絵の具・色鉛筆・水性ペンを使った工作や塗り絵。手先を使ったちぎり絵。		
	言語 コミュニケーション	言葉に触れる機会を増やし、発語のきっかけを作る。お子さまの特性に合わせて、コミュニケーションの方法を学ぶ。（ジェスチャー・マカトンサイン・絵カード） 遊びを通じて「貸して」「いいよ」のルールを学ぶ。		
	人間関係 社会性	朝⇒「おはよう」 昼⇒「こんにちは」 夜⇒「こんばんは」「おやすみなさい」や「いただきます」「ごちそうさま」などの挨拶のほか、「ありがとう」「ごめんなさい」などの お友達と仲良く楽しく過ごすための、かかわり方の「はじめの一歩」を学ぶ。		
家族支援		面談・送迎・line・電話等で対応。養育上での相談や療育での不安などはいつでも相談に応じている。活動中の様子を写真で知らせている。	移行支援	保育園・幼稚園・こども園・保護者様・併用先事業所との情報の共有。入学先への情報提供及び必要に応じ訪問。
地域支援・地域連携		地元の公園のほか、買い物レク・外食レク・公共施設の利用・公共の交通機関を使っての外出など、外出を多く取り組んでいる。	職員の質の向上	外部研修・事業所内研修（毎月）に取り組んでいる。事故・苦情について職員間で話し合い再発防止に努め、意識の向上を図っている。
主な行事等		季節ごとの行事⇒初詣・節分・ひな祭り・花見・プール・縁日・お月見・運動会・ハロウィン・遠足・クリスマス・大掃除・年賀状作り 毎月⇒お誕生日会・クッキング・防災訓練・外出レク・近隣～遠方の公園 公共施設（博物館・水族館・環境センター・防災センター等）への外出。		